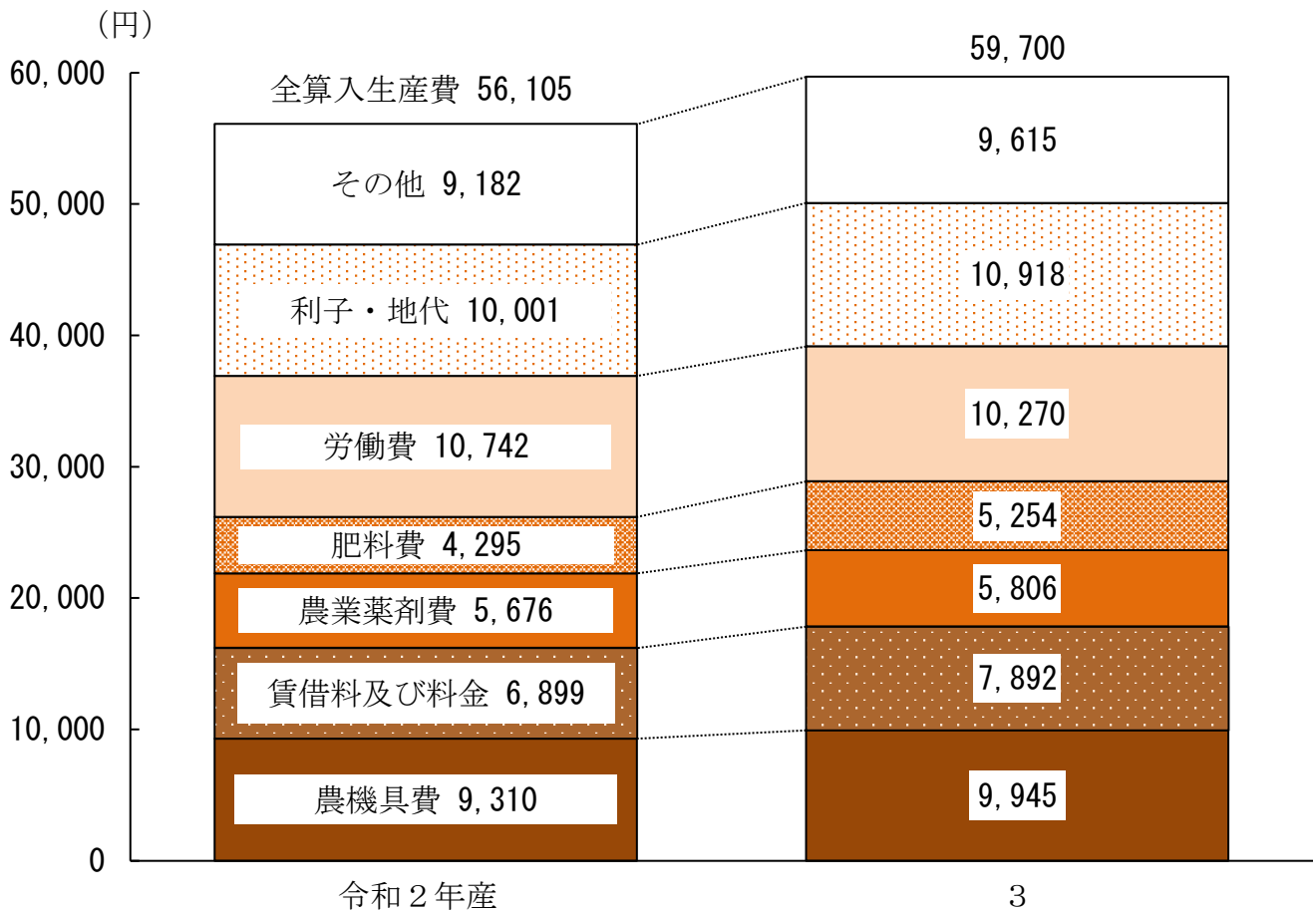


農業経営統計調査 令和3年産 大豆生産費 (組織法人経営)

【調査結果の概要】

令和3年産大豆の10a当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は5万9,700円で、前年産に比べ6.4%増加し、60kg当たり全算入生産費は2万1,019円で、前年産に比べ10.3%減少した。

図 大豆の全算入生産費（組織法人経営・全国、10a当たり）



本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、組織による農業経営を行い、大豆を作付けし、販売する法人格を有する経営体（組織法人経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y10 】

表 大豆生産費（組織法人経営・全国）

区 分	単位	令和2年産	令和3年産		対前年産 増減率
			実数	構成割合	
10 a 当たり				%	%
物 財 費	円	35,583	38,711	79.0	8.8
うち農 機 具 費	〃	9,310	9,945	20.3	6.8
賃借料及び料金	〃	6,899	7,892	16.1	14.4
農 業 薬 剤 費	〃	5,676	5,806	11.9	2.3
肥 料 費	〃	4,295	5,254	10.7	22.3
労 働 費	〃	10,742	10,270	21.0	△ 4.4
費 用 合 計	〃	46,325	48,981	100.0	5.7
生産費（副産物価額差引）	〃	46,104	48,782	-	5.8
支払利子・地代算入生産費	〃	53,856	57,487	-	6.7
資本利子・地代全額算入生産費	〃	56,105	59,700	-	6.4
60 kg 当たり全算入生産費	円	23,445	21,019	-	△ 10.3
10 a 当たり収量	kg	143	170	-	18.9
10 a 当たり労働時間	時間	6.74	6.62	-	△ 1.8
1 経営体当たり作付面積	a	1,241.6	1,341.0	-	8.0

- ◎ 調査結果の主な利活用
各種政策の実施状況の把握や効果の検証等の資料として利用

◎ 累年データ

大豆生産費（組織法人経営・全国）の推移

区 分	10 a 当たり 全 算 入 生 産 費	物 財 費	労 働 費	60kg 当たり 全 算 入 生 産 費	10 a 当たり 労 働 時 間	10 a 当たり 収 量	1 経 営 体 た り 当 作 付 面 積	参 考	
								作 付 面 積	収 穫 量
	円	円	円	円	時間	kg	a	千ha	千 t
平成29年産	58,659	35,146	10,721	20,530	6.75	170	1,214.4	150.2	253.0
30	54,809	33,157	9,909	23,677	6.50	139	1,213.6	146.6	211.3
令和元	55,615	35,329	10,045	23,013	6.56	145	1,236.5	143.5	217.8
2	56,105	35,583	10,742	23,445	6.74	143	1,241.6	141.7	218.9
3	59,700	38,711	10,270	21,019	6.62	170	1,341.0	146.2	246.5

資料：農林水産省統計部「農産物生産費（組織法人経営）」、参考は同「作物統計」

【統計表】

1 生産費

(1) 10a 当たり

区 分	集 計 経営体数	物							
		計	種 苗 費		肥 料 費		農 業	光 熱	その他の
			購 入	購 入	購 入	薬剂費	動力費	諸材料費	
令和 2 年 産	経営体 79	35,583	3,511	3,098	4,295	4,264	5,676	1,903	49
3	77	38,711	3,599	3,154	5,254	5,214	5,806	2,271	53
対前年産増減率(%)	△ 2	8.8	2.5	1.8	22.3	22.3	2.3	19.3	8.2

注：集計経営体数の対前年産増減率は対前年差である。

区 分	労 働 費				費 用 合 計			
	計	構 成 員	直 接	間 接	計	購 入 (支払)	内 給	償 却
			労働費	労働費				
令和 2 年 産	10,742	7,743	10,447	295	46,325	32,870	8,187	5,268
3	10,270	7,536	9,940	330	48,981	35,129	8,021	5,831
対前年産増減率(%)	△ 4.4	△ 2.7	△ 4.9	11.9	5.7	6.9	△ 2.0	10.7

(2) 60kg 当たり

区 分	物							
	計	種 苗 費		肥 料 費		農 業	光 熱	その他の
		購 入	購 入	購 入	購 入	薬剂費	動力費	諸材料費
令和 2 年 産	14,868	1,467	1,294	1,795	1,782	2,372	795	20
3	13,630	1,268	1,111	1,850	1,836	2,044	800	19
対前年産増減率(%)	△ 8.3	△ 13.6	△ 14.1	3.1	3.0	△ 13.8	0.6	△ 5.0

区 分	労 働 費				費 用 合 計			
	計	構 成 員	直 接	間 接	計	購 入 (支払)	内 給	償 却
			労働費	労働費				
令和 2 年 産	4,490	3,236	4,366	124	19,358	13,735	3,422	2,201
3	3,616	2,653	3,500	116	17,246	12,370	2,824	2,052
対前年産増減率(%)	△ 19.5	△ 18.0	△ 19.8	△ 6.5	△ 10.9	△ 9.9	△ 17.5	△ 6.8

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
1,562	6,899	632	806	646	575	234	9,310	4,372	365	16
1,825	7,892	566	780	641	387	191	9,945	4,974	333	25
16.8	14.4	△ 10.4	△ 3.2	△ 0.8	△ 32.7	△ 18.4	6.8	13.8	△ 8.8	56.3

副産物 価 額	生 産 費 〔副産物〕 〔価額差引〕	支 払 利 子	支 払 地 代	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	自 己 資 本 利 子	自 作 地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入生産費)
199	48,782	112	8,593	57,487	1,440	773	59,700
△ 10.0	5.8	36.6	12.0	6.7	7.3	△ 14.8	6.4

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
653	2,883	264	336	269	240	98	3,890	1,827	153	7
642	2,779	199	274	225	136	67	3,501	1,751	118	9
△ 1.7	△ 3.6	△ 24.6	△ 18.5	△ 16.4	△ 43.3	△ 31.6	△ 10.0	△ 4.2	△ 22.9	28.6

副産物 価 額	生 産 費 〔副産物〕 〔価額差引〕	支 払 利 子	支 払 地 代	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	自 己 資 本 利 子	自 作 地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入生産費)
70	17,176	39	3,025	20,240	507	272	21,019
△ 23.9	△ 10.8	14.7	△ 5.6	△ 10.1	△ 9.6	△ 28.2	△ 10.3

2 生産概況

区 分	1 経営体 当 たり 作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	10 a 当 たり 労 働 時 間			
			計	構 成 員	直 接 労 働 時 間	間 接 労 働 時 間
令 和 2 年 産	a	kg	時 間	時 間	時 間	時 間
	1,241.6	143	6.74	4.79	6.56	0.18
3	1,341.0	170	6.62	4.70	6.41	0.21
対前年産増減率(%)	8.0	18.9	△ 1.8	△ 1.9	△ 2.3	16.7

3 経営概況（1経営体当たり）

区 分	構 成 員 数	農 業 年 雇	構 成 農 世 成 家 帯	経 営 耕 地 面 積				
				計	田	畑		
						小 計	普 通 畑	樹 園 地
令 和 2 年 産	人	人	戸	a	a	a	a	a
	23.2	2.3	23.7	5,191	4,687	504	501	3
3	31.6	2.1	33.6	5,801	5,154	647	643	4
対前年産増減率(%)	36.2	△ 8.7	41.8	11.8	10.0	28.4	28.3	33.3

【調査の概要】

1 調査の目的

農業経営統計調査の大豆生産費統計は、大豆の生産コストを明らかにし、農業政策（生産対策、経営改善対策等）の資料を整備することを目的としている。

2 調査の対象

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、組織による農業経営を行い、大豆（黒大豆を除く。）を作付けし、販売する法人格を有する経営体（組織法人経営）を対象に実施した。

3 調査事項

大豆の生産活動を維持・継続するために投入した費目別の費用、労働時間等

4 調査期間

調査期間は、令和3年1月から令和3年12月までの1年間である。

5 調査方法

調査は、調査票を調査対象経営体に配布し、これに生産資材の購入、生産物の販売、労働時間、財産の状況等を調査対象経営体が記入する自計調査の方法を基本とし、職員又は統計調査員による調査対象経営体に対する面接調査の併用によって行った。

調査票の回収（決算書類等の提供を含む。）は、郵送、訪問、オンラインの方法により行った。

6 調査対象経営体数（標本の大きさ）

85経営体（うち、集計経営体数：77経営体）

注： 調査対象経営体のうち脱落経営体（調査の途中で何らかの事由によって調査を中止した経営体）、収穫皆無の経営体、大豆の販売がなかった経営体及び過去5か年の10a当たり収量のうち、最高及び最低の年を除いた3年間の10a当たり平均収量に対する調査年の10a当たり収量の増減収率が±70%以上であった経営体を除いた経営体を集計経営体としている。

7 集計方法

集計経営体ごとにウェイトを定め、全国又は規模階層別等の集計対象とする区分ごとに次式により算出した。

この場合のウェイトとは、全国農業地域別作付面積規模別に調査対象経営体数を当該年産の「経営所得安定対策加入申請者数」のうち、大豆の作付け（営農計画）のある法人経営体数で除した値の逆数としている。

(1) 1経営体当たり平均値

$$1 \text{ 経営体当たり平均値} = \frac{\sum_{i=1}^n w_i x_i}{\sum_{i=1}^n w_i}$$

x_i : 集計対象とする区分に属する*i*番目の集計経営体の*X*項目の調査結果
 w_i : 集計対象とする区分に属する*i*番目の集計経営体のウェイト
 n : 集計対象とする区分に属する集計経営体数

(2) 計算単位当たり生産費（10 a 当たり、60kg 当たり）

$$\text{計算単位当たり生産費} = \frac{\sum_{i=1}^n w_i c_i}{\sum_{i=1}^n w_i v_i}$$

- c_i : 集計対象とする区分に属する i 番目の集計経営体の生産費の調査結果
 v_i : 集計対象とする区分に属する i 番目の集計経営体の計算単位の数量の調査結果
 w_i : 集計対象とする区分に属する i 番目の集計経営体のウエイト
 n : 集計対象とする区分に属する集計経営体数

8 実績精度

60kg 当たり全算入生産費（全国平均）を指標とした実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値 ÷ 推定値 × 100）により示すと 4.0% である。

9 用語の解説

- (1) 構成員とは、法人に出資をしている個人のうち、事業に 1 日以上従事した者をいう。
- (2) 農業年雇とは、構成員以外で年間 7 月以上雇用している者をいう。
- (3) 構成農家世帯とは、法人に出資をしている個人の属する農家世帯をいう。
- (4) 構成員労働費とは、構成員労働時間に「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の「建設業」、「製造業」及び「運輸業、郵便業」に属する 5～29 人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価（当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金）を乗じて評価したものである。
- (5) 自作地地代とは、その地方の類地（調査対象作目の作付地と地力等が類似している作付地）の小作料で評価したものである。
- (6) 自己資本利子とは、総資本額から借入資本額を差し引いた自己資本額に年利 4% を乗じて算出したものである。

10 利用上の注意

- (1) 表中に用いた記号は、次のとおりである。
「－」 : 事実のないもの
「△」 : 負数又は減少したもの
- (2) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「農業経営統計調査 令和 3 年産大豆生産費（組織法人経営）」（農林水産省）による旨を記載してください。

11 その他

この資料の詳細な数値は、ホームページに掲載（令和 5 年 3 月予定）するとともに、その後刊行する『農業経営統計調査報告 令和 3 年産 農産物生産費（組織法人経営）』に掲載する。なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【 ホームページ掲載案内 】

- 各種農林水産統計調査は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果は、分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」、品目別分類「いも・雑穀・豆」の「農産物生産費統計」で御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y10 】

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
経営・構造統計課 農産物生産費統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3631
（直通）03-6744-2040
FAX： 03-5511-8772

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589
（直通）03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>